

今月の人

人材バンクより南国市の生涯学習に深く寄与して下さる方を紹介していきます。
今回は、和田國輝さんです。



和田國輝さん(大埔)
家庭生活・趣味

華麗な手つきでカードや、コインを使ったマジックをやっている和田さん。普段は制服の似合う郵便局員です。
和田さんがマジックを始めたのは15年ほど前。カラオケが苦手だったため、何か宴会の席でできる隠し芸をと、奇術研究家寺川雅元氏の奇術教室に通い始めたのがきっかけ。以来、マジックのとりこになりました。
マジックをコミュニケーションの手段だと考える和田さん。「基本技法を身につけ、それからやっと自分なりの演出を組み立てるもの。根気強い練習が必要です。とにかく人に楽しんでもらい、感動を与えたい」ということで、研究に余念がありません。
現在、仕事が忙しいそうですが、落ち着いたら若手の育成もしてみたいとのこと。

短歌

ながむがと続く真白き食卓に
師友集いしかの日還らず
後免町 刈谷 益子

この秋の菊の咲き映え願いつ、
鎮守の森に落葉拾いぬ
藤原 小松 延江

いち早く店に並べる早生桃の
楳生の里の「うよひめ」ぞこれ
西野田町 吉川 定子

植林の暑さくるしき下刈りを
思いだしおり村に帰りて
大埔島 光則

寺らかねし海辺の教会堂白く
孫の結婚の風の清しき
立田 北村 幸江



俳句

シシトウへ朝日まぶしいハウスかな
十市 田所小夜子

せせらぎの音かすかなり登宿
植野 原 忠男

和歌山の梅干し届く梅雨入りに
峰ヶ丘 細美じゅき

飲たれて高鳴(カ)ま若葉
野田 門田 郁子

茶飲み手で入れてくれたる新茶かな
西山 岩貞 房子

茶摘女のおしゃべり味を移りけり
船生 中沢 道子

石楠花もつ、じも咲いて過疎の村
大埔 高石 杜枝

尾よりも高く葉とて梅若葉
大埔 小松 千都

花束の百合咲き揃ひ匂ひけり
後免町 井上 さえ

結仲間小心にして遠桜
金池 西木かよ子

幼な子の廻り道して桐の花
福船 和田ひでる



川柳

みほとけの眉根に及ぶ新対冷え
福船 大島 新草

葉桜に衣正せる井通路
浜改田 溝淵 保

行くよりは安いと長距離長電話
田村 川口 岩春

火災・救急

(火災)		(救急)	
発生件数	0件	出動回数	104回
建物	0件	急病	52回
山林	0件	交通事故	23回
その他	0件	一般事故	19回
被害額	0万円	その他	10回

《平成7年5月分》

市の統計

面積	125.11kaf
人口	48,305人 (+14)
男	25,070人 (+16)
女	25,235人 (-2)
世帯数	18,117戸 (+32)

()内は前月比
《平成7年5月31日現在》

お詫びと訂正

広報なんこく五月号四ページの丸囲み文中で、三月定例市議会の一般質問に立った山崎議員の名前が抜けていました。お詫びして訂正します。

夏です、夏の味覚といえにスイカです。
スイカはウリ科の一年生草本で、キューリやカボチャの仲間です。ですから、果实的「野菜」と言ったところでしょうか。
おいしいスイカの条件は、甘味と口当たり、肉質(シヤリ)を備えていることです。ビタミンAを多く含み、また利尿作用もあることから保健野菜としての効果もあります。近年は、県内でも施設栽培により一年中食べられるようになりましたが、やはりスイカからは海水浴、白いランニングシャツ、もくもくとわき上がる入道雲、ガラガラした夏の太陽を思い浮かべます。
アフリカ中部が原産地で、日本には一六〇〇年代中ごろに中国から伝わり、すっかり日本の風土になじんだスイカですが、売れ行きは気象条件により左右されます。昨年は猛暑で売れ行きも大変良く、外国からの輸入もありました。
さて、今年はどうな夏になるのでしょうか。
(夏)

すほろぼ。

編集と発行・南国市広報委員会 事務局・企画課広報統計係 印刷・川北印刷 発行日・6月28日

南国市役所 〒783 南国市大埔甲2301 電話63-2111(代)

十市支所 電話65-0347 ・ 岡豊支所 電話64-0386 ・ 傾石支所 電話62-0020

広報は、地区連絡員さんたちのご協力で皆さんの家庭にお届けしています。